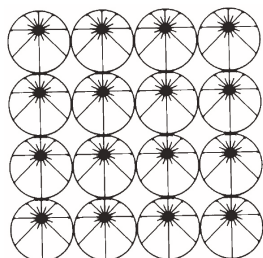


## 巻頭言



### 2020 VISION 実現に向けた 新たなブランド・ステートメント envision:ensure

常務執行役員, 技術総括

城野 順吉



アンリツテクニカルは、2012年3月に発行された87号から電子版となり、今号が89号となります。今回も、当社の経営理念である「オリジナル&ハイレベル」に満ちあふれた論文が多数集まりました。

当社は、今年から新たなブランド・ステートメントとしてenvision:ensureを掲げます。その真髄は「お客様にとっての価値が最大になるための提案とソリューションの提供」であり、社会変革の夢をお客様と共有し、お客様の期待を超えた革新的なソリューションを不断に生み続けていく企業であることを目指します。もちろん、世界の最先端でビジネスを展開しているグローバルなお客様に喜ばれる革新的なソリューションとは、先進性があり、かつ高レベルな技術、すなわち「オリジナル&ハイレベル」が要求されます。

今号では、海外の事業部門からの寄稿も含めて、envision:ensureにつながる革新的なソリューションや先端技術に関する論文を数多く掲載しています。顧客価値を最大化するソリューションの一例としては、携帯電話事業者が自社の企業価値を高める上では欠かせないソリューションであるCATに関連する「CAT（携帯電話事業者受入試験）への取り組み」の論文や、携帯電話、スマホ、タブレット端末のような通信端末はもとより、プリンターやテレビなどの情報家電製品の重要部品となりつつある無線通信モジュールなどの製造ライン最適化に最適なソリューションとなる「MT8870A Universal Wireless Test Setの開発」などの論文があります。

一方、革新的な先端技術としては、従来の方法とは全く異なる手法で測定ダイナミックレンジを大幅に改善できる「基本波ミキシングによる140GHz帯ミリ波アンプの高ダイナミックレンジ測定」の論文や、従来の半導体LDの常識を覆す「1550nm/1310nm 2波長発振高出力レーザーダイオード」などの論文を掲載しています。その他にも、安全な暮らしを支える社会インフラの整備に関する論文や、食の安全を守る重要な技術に関する論文なども掲載しています。

このように、今号も当社が2020年までに実現を目指している2020VISIONに向けて、オリジナル&ハイレベルな技術力を培ってきた研究・開発の成果が掲載されていますので是非ご一読ください。当社が保有する技術がオリジナルでかつハイレベルであることを多くの皆様にご理解いただき、これらの技術やソリューションを皆様のお役に立てていただければ幸いです。

Anritsu  
envision:ensure